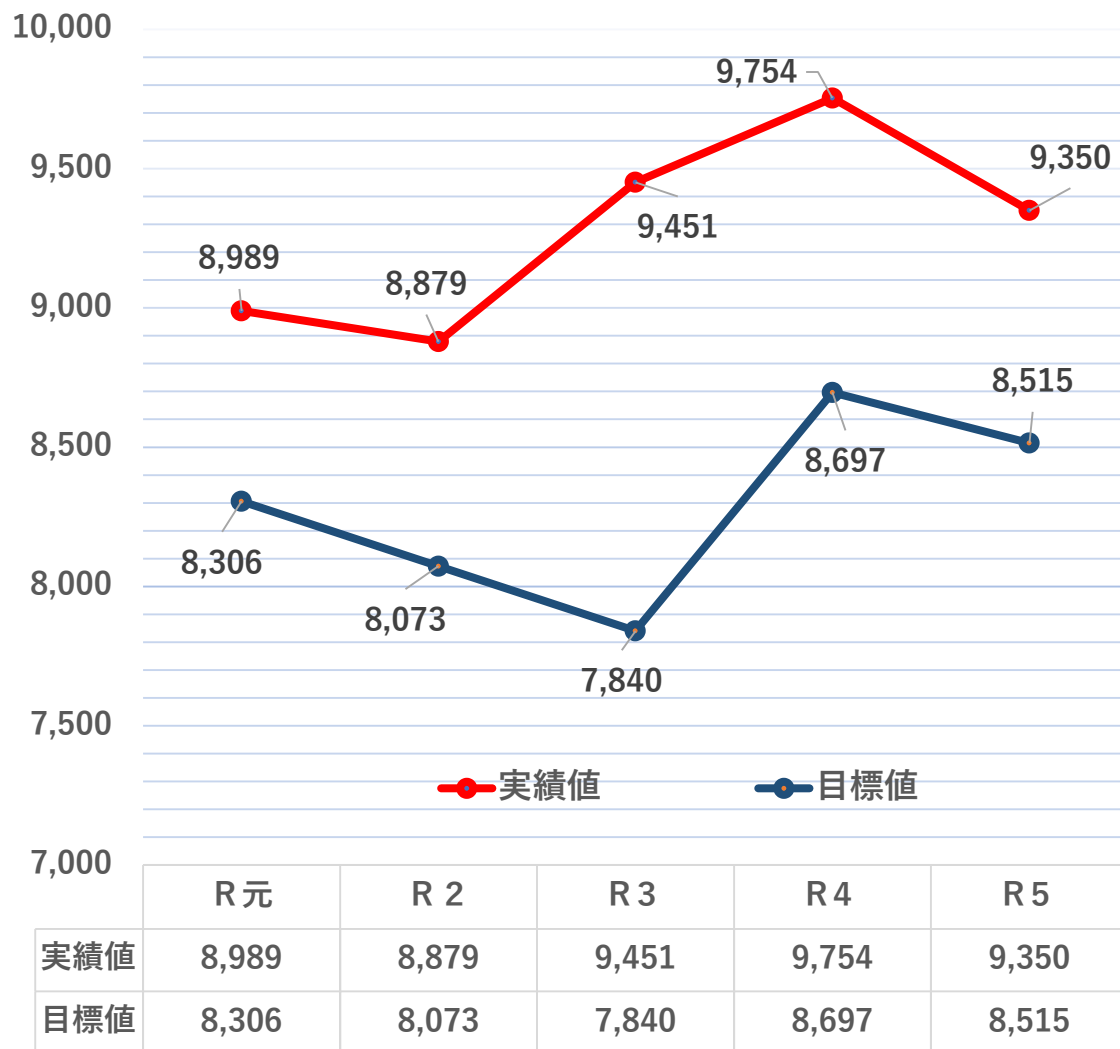


1 令和5年度二酸化炭素排出量及びエネルギー使用量の実績

(1) 市公共施設全体の二酸化炭素排出量・エネルギー使用量の推移

項 目		各年度毎の実績				
		R 元	R 2	R 3	R 4	R 5
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	目標値	8, 3 0 6	8, 0 7 3	7, 8 4 0	8, 6 9 7	8, 5 1 5
	実績値	8, 9 8 9	8, 8 7 9	9, 4 5 1	9, 7 5 4	9, 3 5 0
	達成率	9 2 %	9 1 %	8 3 %	8 9 %	9 1 %
エネルギー使用量 (原油換算 KL)	実績値	4, 8 4 8	4, 8 9 6	5, 0 3 3	5, 0 4 7	4, 7 3 9

①二酸化炭素排出量（t-CO2）



②エネルギー使用量（原油換算（KL））

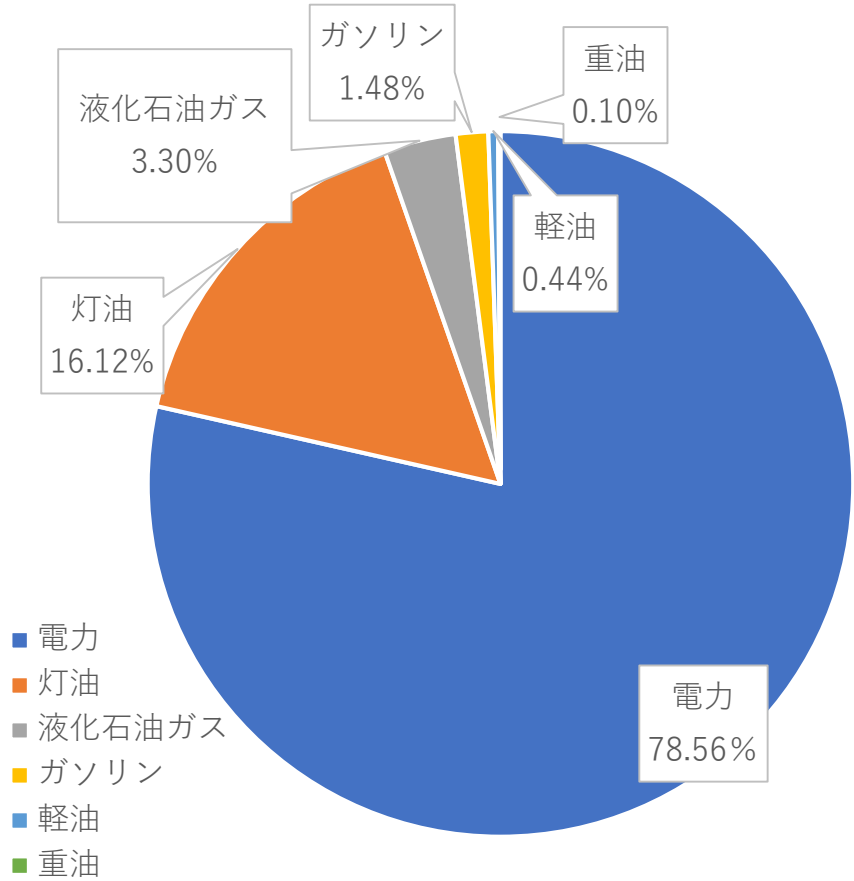


●二酸化炭素排出量及びエネルギー使用量（原油換算値）は令和4年度と比較すると減少に転じた。

二酸化炭素排出量：「エネルギー使用量」×「エネルギー別CO₂排出係数」

エネルギー使用量（原油換算）：「合計使用熱量」÷「原油換算係数」

③エネルギー別二酸化炭素排出量内訳

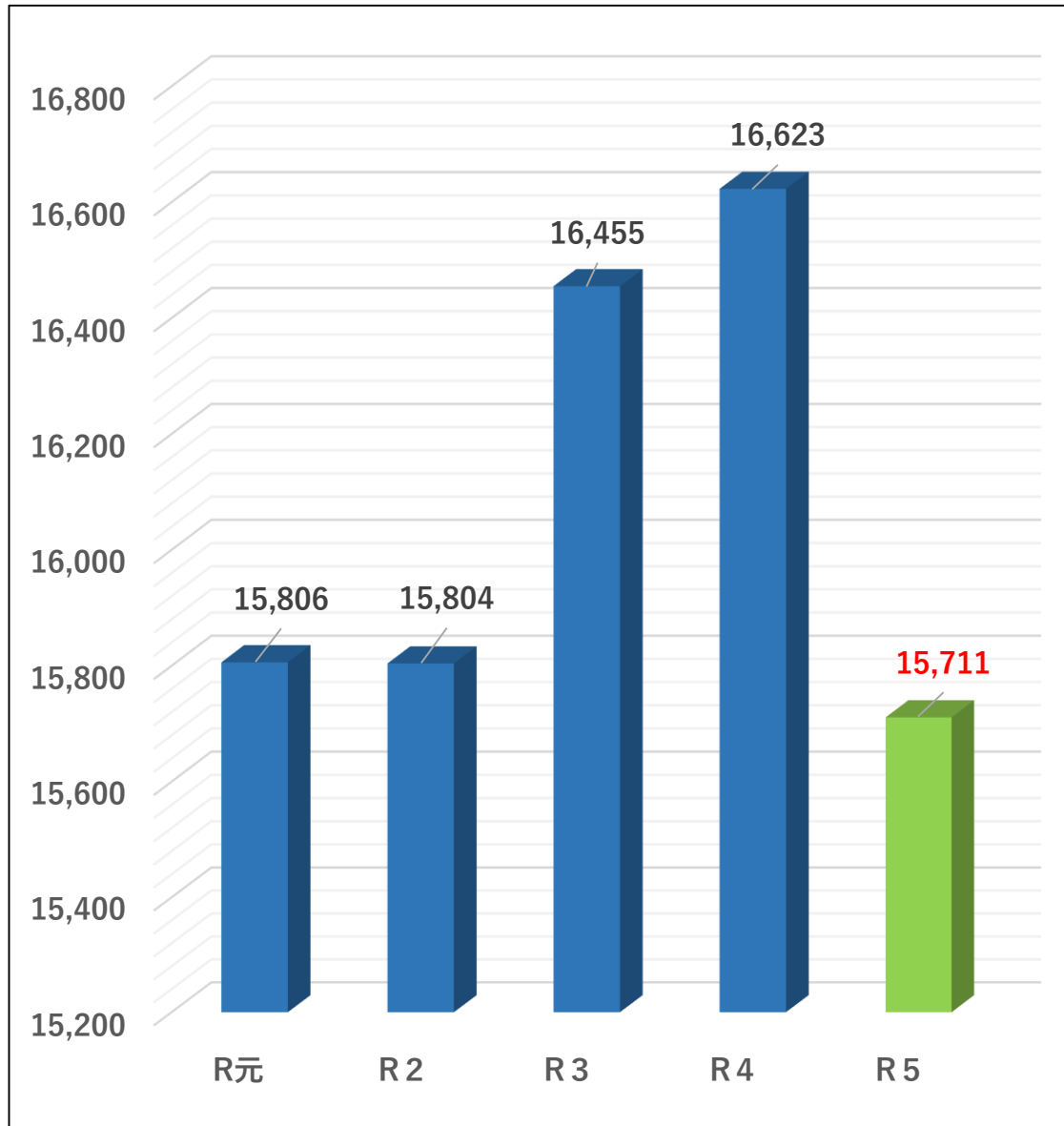


種別	R 5	R 4
電力	7 8.5 6 %	7 7.6 6 %
灯油	1 6.1 2 %	1 6.6 0 %
液化石油ガス	3.3 0 %	3.4 0 %
ガソリン	1.4 8 %	1.4 7 %
軽油	0.4 4 %	0.4 4 %
重油	0.1 0 %	0.4 3 %

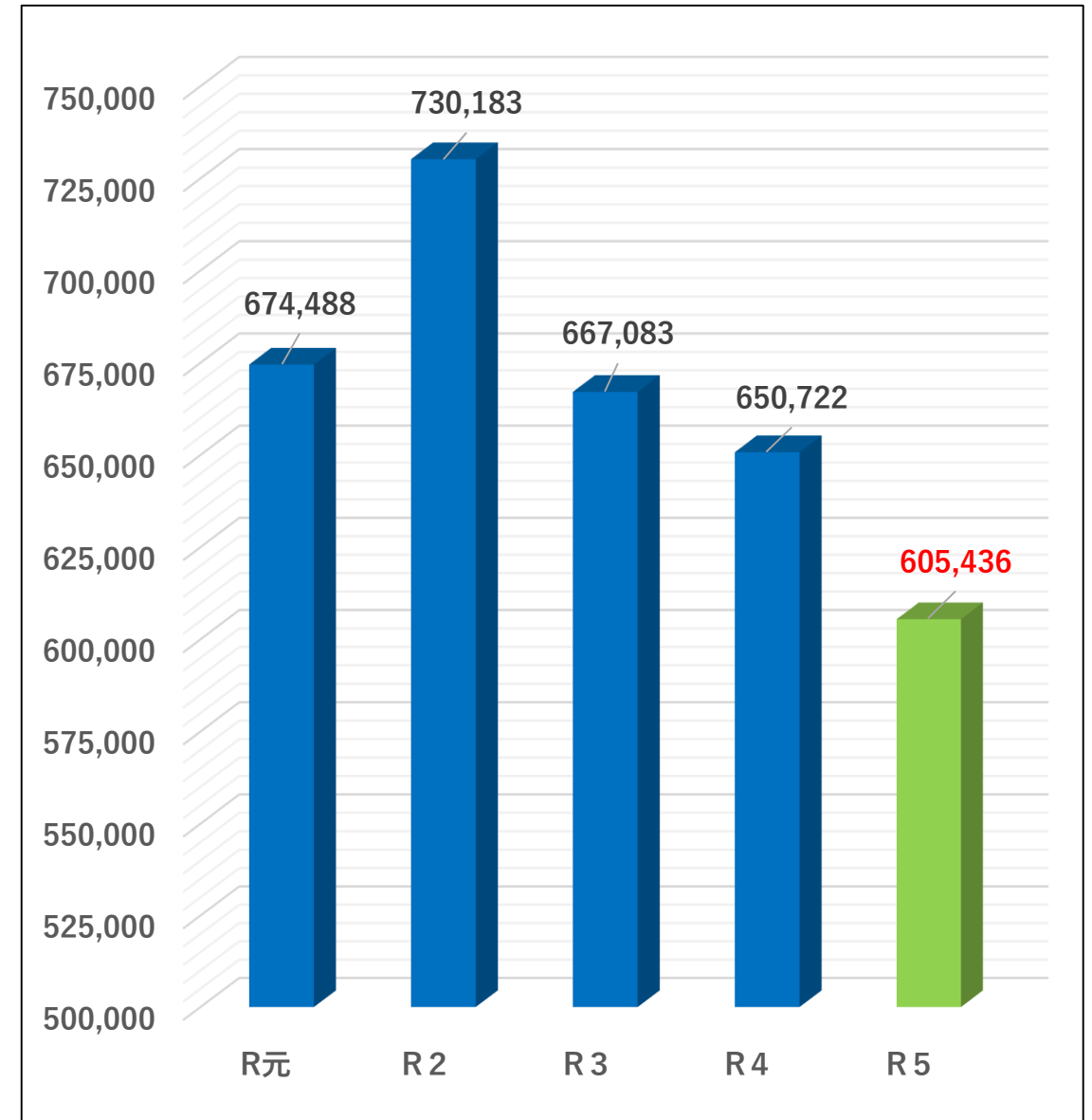
- 令和 5 年度のエネルギー別の二酸化炭素排出量の割合は、78.56%が電力で、次いで16.12%が灯油となっている。
- 灯油、液化石油ガス、重油の内訳が昨年度と比較して減少。

(2) エネルギー別使用量の推移

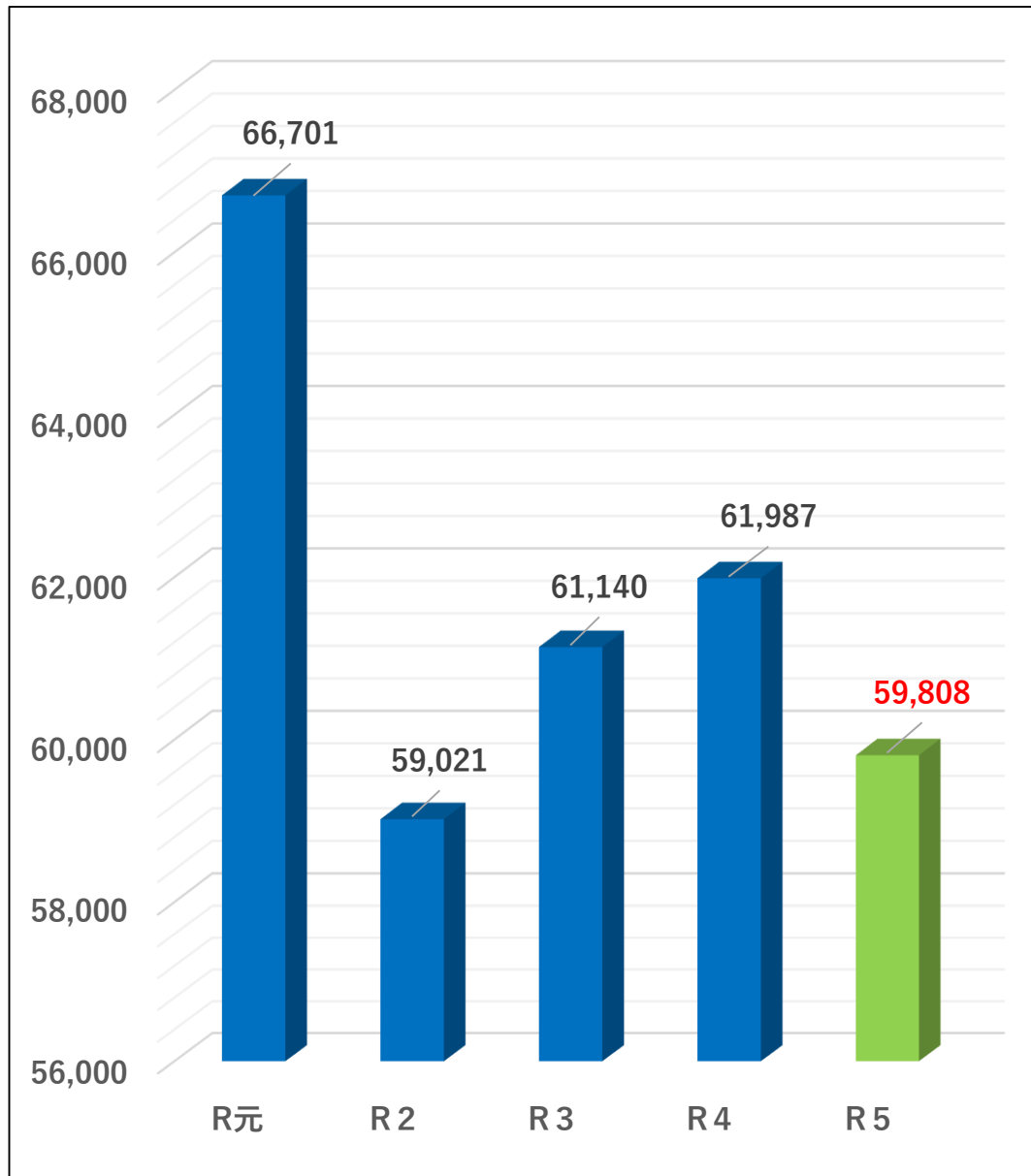
①電力使用量（千KW）



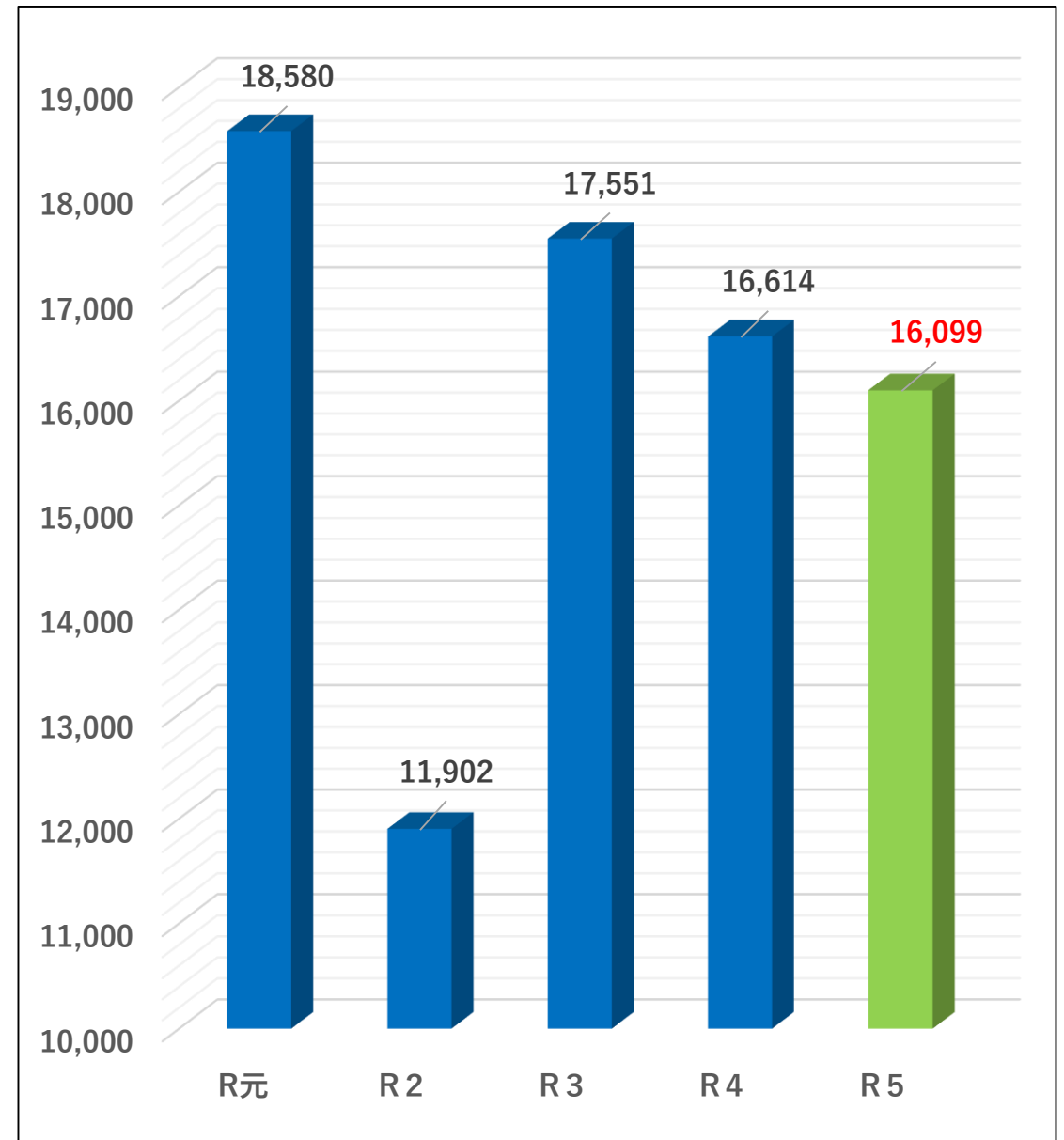
②灯油使用量（ℓ）



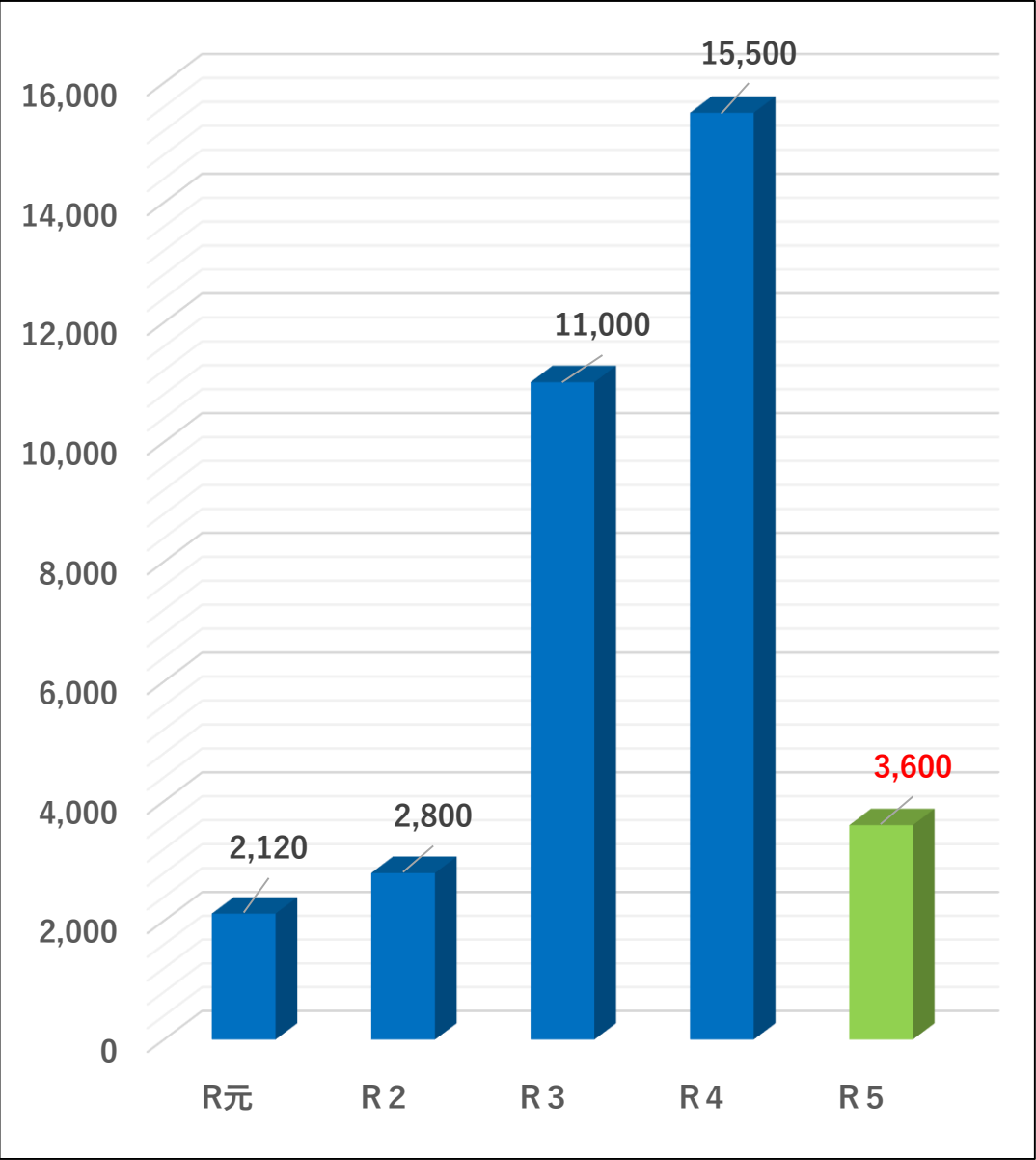
③ガソリン使用量（ℓ）



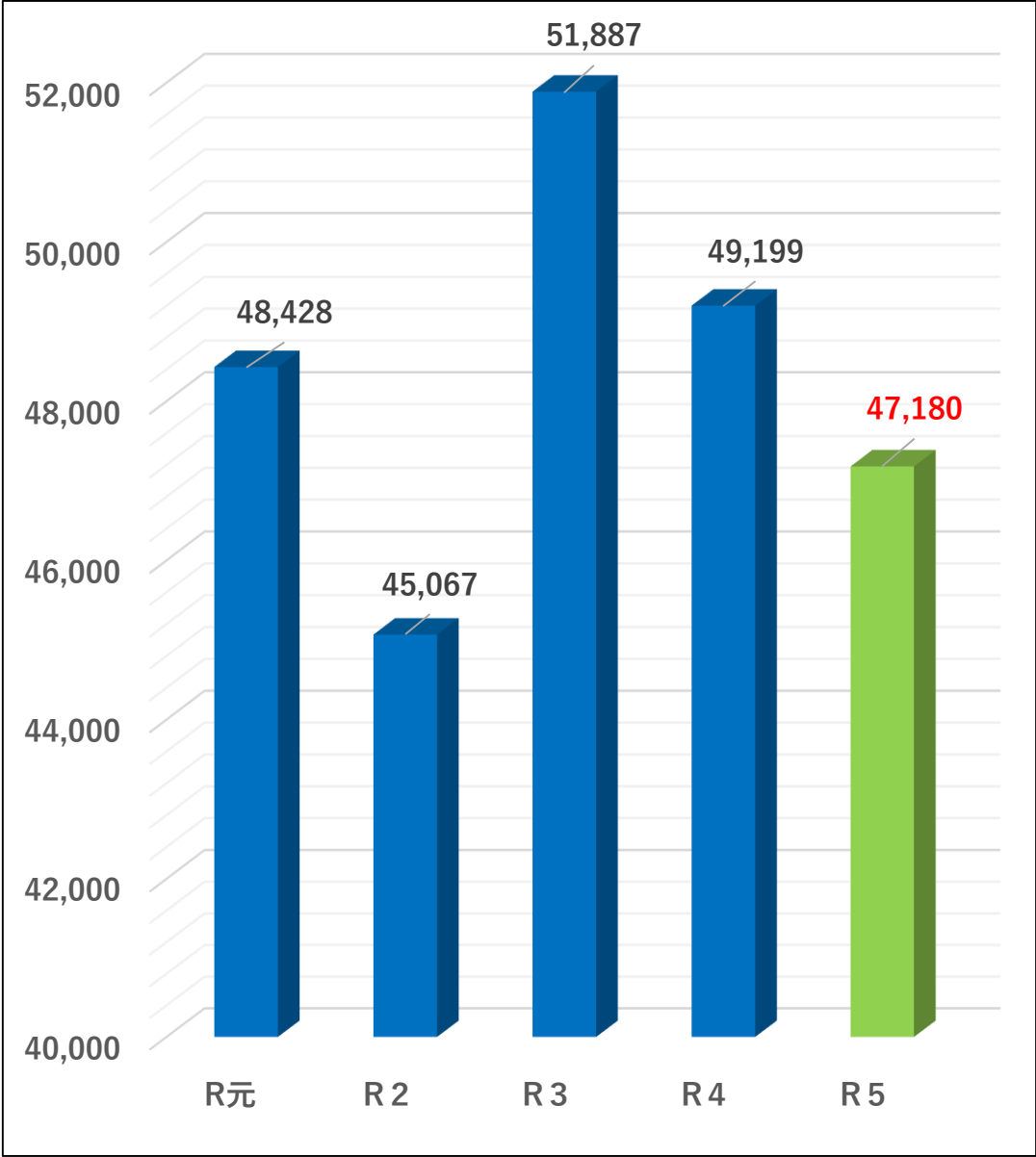
④軽油使用量（ℓ）



⑤重油使用量（ℓ）

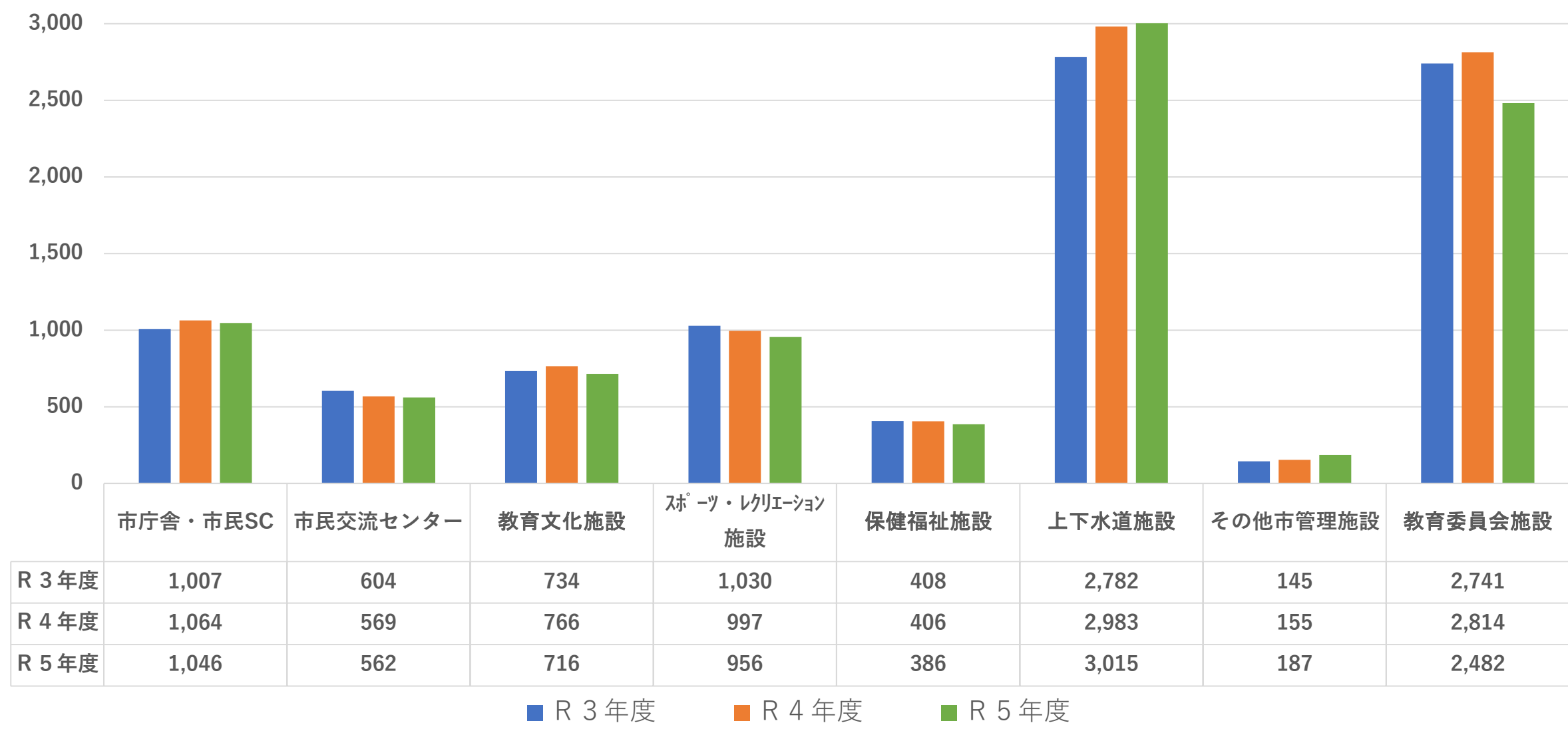


⑥液化石油ガス使用量（m³）



2 施設類型別二酸化炭素排出量

施設分類別二酸化炭素排出量（t-CO2）



3 令和5年度集計結果に関する評価

項 目	令和4年度比較	主な要因
二酸化炭素排出量	4 0 4 t-CO2減少	・全てのエネルギー別使用量が減少に転じたため。
エネルギー使用量（原油換算）	3 0 8 K L 減少	
電力使用量	9 1 2 千 k w 減少	・暖冬により暖房に要する空調稼働等の負担が軽減したため。
灯油使用量	4 5 , 2 8 6 ℓ 減少	
ガソリン・軽油使用量	2 , 6 9 4 ℓ 減少	・リモート会議の普及等により、公用車の使用頻度が減少したため。
重油使用量	1 1 , 9 0 0 ℓ 減少	・円谷幸吉メモリアルアリーナから市役所本庁舎に予防接種会場が移行したため。
液化石油ガス使用量	2 , 0 1 9 m³ 減少	・各施設の微量な減少の積み重ねによる減少。